

令和5年度 共同生活援助事業所 ホーム「しののめ」 事業報告書

社会福祉法人 大分県盲人協会

はじめに

ホーム「しののめ」は、ひとり暮らしをすることが困難な障害者に対して、住居の提供と日常生活支援を行うことによって、障害者の社会参加と自立の促進に寄与するとともに、ご利用者さまが、心豊かで文化的な生活を営んでいただく場所です。

従いまして、本年度も職員一同、個々のご利用者さまのニーズに合わせた支援を心がけ、「安心・安全な居場所」を目指して献身的に努力してきたところです。

取り分け、やむを得ず制約の多い生活をお願いしてきたコロナ禍も落ち着き、徐々に日常を取り戻していくことで、ご利用者さまの笑顔も増えてまいりましたし、若干の感染症対策は残るものの、それも日常の一コマとして職員・ご利用者さまともに慣れてまいりました。

また、令和4年8月以降は満床が続いており安定しておりますが、今後も空室が発生しないよう、「しののめ」の啓発活動にも取り組み、併せて支援員の質の更なる向上にも努めていきたいと考えております。

以下事業項目を列挙する。

1. 日常生活支援の実施
2. 就労支援の実施
3. 併設する「作業所なかしま」利用の推奨
4. 防災訓練の実施（年2回）
5. 利用者レクリエーション実施（花見・七夕スタミナ会・クリスマス会）
6. 生活相談並びに指導の実施（金銭管理・健康管理等）
7. 研修会・講習会への職員の派遣
8. 空室発生時は、短期入所事業（ショートステイ）を実施（本年度は

なし)

9. 定員 20名 (現在満床)

10. 職員体制	管理者	1名
	サービス管理責任者	1名
	世話人	5名
	生活支援員	1名

以上